

展示期間

祝 国史跡指定記念

田原坂資料館開館30周年記念
平成24年度植木文化財展

平成25年 2月19日(火)~
4月15日(月)

幕末維新の熊本と西南戦争

「八重の桜」の時代



植木町田原坂資料館

熊本市北区植木町豊岡862番地 Tel:096-272-4982

【お問い合わせ】熊本市北区役所 まちづくり班

〒861-0195 熊本県熊本市北区植木町岩野238番地1

☎096-272-0551

【開館時間】9:00~17:00

(開期中は無休) (入館は16:30まで)

【入場料】一般(高校生以上) 210円・団体180円(20名以上)
小・中学生100円・団体80円(20名以上)

※ただし乳幼児、身体障害者手帳等をお持ちの方、熊本市・鹿児島市・福岡市
北九州市内の小・中学生(名札か生徒手帳提示)及び65歳以上の方(証明で
きるものを提示)等の入場は無料です。

《講演会》 (入場無料)

『一巡査が見た熊本城籠城戦』

講師 元熊本県警 増田 隆策氏

【日時】3月10日(日) 13:30開始

【場所】植木文化センター 研修室(2F)

熊本市北区植木町岩野238番地1

Tel: 096-272-0551

幕末維新の熊本と西南戦争

「八重の桜」の時代

明治維新に乗り遅れたといわれる肥後熊本藩。しかし、明治時代の熊本は地理教育鉄道唱歌に「九州一の大会」とうたわれ、行政官庁が集中し、熊本鎮台が置かれ、また、熊本大学の母体である第五高等中学校も開校した。当時の九州における産業、軍事、行政、教育の一大中心地だったのである。

明治時代の熊本の人物たちは、西南戦争の灰燼の中からたくましく再起し、発展の基礎を築いた。近世から近代への大変革が西南戦争によって完結したのであり、若者の情熱が時代を突き動かし、現代に至る日本という国を作り上げた。

幕末から明治にかけて、熊本は多くの人材を輩出した。神道を極めた思想家、林桜園。肥後が生んだ偉大な思想家、横井小楠。明治天皇の侍従、元田永孚。勤皇の志士、宮部鼎蔵。大日本帝国憲法と教育勅語の起草者、井上毅。皇室中心の国家主義の政治家、佐々友房。そして、祖国を愛した巨大な人物、徳富蘇峰。など多くの人物がいる。また、ジェーンズの熊本洋学校など時代のさきがけも熊本から生まれた。

今回の企画展ではこうした人物にスポットを当て、NHK大河ドラマ「八重の桜」の主人公新島八重が生きた時代、熊本はどういう動きであったのか、幕末維新期の熊本と西南戦争のかかわりについて、側面から資料を基に描き出す。

主な展示内容

「熊本の人」

- ・人物相関図
- ・吉田松陰直筆書状
- ・井上毅直筆書状

「八重の桜の時代」

- ・幕末維新期の熊本
- ・火縄銃と甲冑、熊本の砲術
- ・熊本と会津、警視拔刀隊
- ・錦絵

「熊本ダイナミズム」

- ・西南戦争が残したもの
- ・熊本洋学校と同志社、カタルパの花
- ・近代熊本の発展と繁栄

※展示内容は都合により変更になる場合があります。



坂本 龍馬

宮部 鼎蔵



交通案内

- ・九州自動車道植木 IC より.....約 8 km
- ・JR 鹿児島本線木葉駅より.....タクシー約 10 分
- ・JR 鹿児島本線植木駅より.....タクシー約 15 分
- ・JR 鹿児島本線田原坂駅より.....徒歩約 30 分
- ・産交バス 鈴麦バス停下車.....徒歩約 20 分
- ・産交バス 七本バス停下車.....徒歩約 20 分
- ・産交バス 植木バス停下車.....タクシー約 10 分

利用案内

- ・一般 (高校生以上) 210 円 (個人)、180 円 (20 名以上の団体)
 - ・小・中学生 100 円 (個人)、80 円 (20 名以上の団体)
- ※ただし乳幼児、身体障害者手帳等をお持ちの方、熊本市・鹿児島市・福岡市・北九州市内の小・中学生 (名札か生徒手帳提示) 及び 65 歳以上の方 (証明できるものを提示) 等の入場は無料です。



植木町田原坂資料館

〒861-0163

熊本市北区植木町豊岡862番地

☎096-272-4982

熊本市北区役所 まちづくり班

〒861-0195

熊本市北区植木町岩野238番地1

☎096-272-0551